完全履行を監視

現地軍部今後の方針

高橋武官談

わが要求事項の

事項会部を効量正常であるとして

親日滿政策を期待

には一段落した形である、然し要には一段落した形である、然し要

表面は案外に靜穩

裏街には依然排日傳單

なり、常に植

動く河北の空氣『繁星

佐內特派員

人物を中心とする組織

强力なる新政権により

の全部を容認してゐるが、之を實行したければ何にもならない、我要求するところは、北支より一切の否認してゐるが、大艦左の如く治官すべき見解を持しつゝある

元支政權再組織

黄郛系

八物退却の外無し

の新修禁を確談し且つ日浦支順船の新修禁を確談し且つ日浦支順船

漏支緩衝地帶の出現

切の反日滿行動解消

に独し縁波の日葡萄と来戦の批判。

八田副總裁

愛戀十字街

(97)

側東軍ご打合せ

元の内意を受け四川にある將が石ををでは、右は宋哲

蕭振瀛赴漢

松田夏治、横州副官吏矢田名野耕治、著述崇甘和正彦、甘柏

地上海、甘地二郎

変人の北支化す ものもない、北支の問題は自

官されてゐる

「八田副總裁談」十二日の船で株主總會に出席するので、その前に開東軍と打合せにやつて來たに過ぎない、一身上の問題でもない。石本君は支那視察の報告旁々久し振りに一緒にやつて來た、十一

は、かすかに難じをうごかしたすうだ であたしもあれば といんだ。 だい、そのまと無話で、手紙をいのよ」 に様に入れてしまつた。 「様に入れてしまつた。

眞の日支提携は

直に置か端ヤマト ホテル に投信 で、十 一日午前七時二十分養別車で來連 四郎中佐は約年

である(寫真は柴山中佐) 歸任 久保田參謀長

海、天津、北平を視察するつも総會に出席する以外何の用事も総會が濟み次第勝るが、開途上

一覧に行つて、すぐに様子の戯に電 っちに行つて、すぐに様子の戯に電

「あら、

もうお歌りになったの

あたしようく知つてるてよし

際河丸で脚位、船中語る 駅長久保田久剛大佐は十一日人

も嫌だから久振りに支那を置るつて?、いや唯同じ道を置るの

「ちゃ、エスキーモの二階にきて

のアパアトに招んで頂いた時も行

支那側が今度は表配金く鳴りを観察に滅州事態前後においてあれ程

めて、何氣ない態を装つて唇るの支那側が今度は表面全く鳴りを織り

知つてゐたんでは、お祝ひなんてかなかつたのよ。そんなことよく

ないのも本剤の特長です。 用が出來ます。

して何回でも繰り返して使馬や心臓の弱い人でも安心

皮膚からデカに患部に滲み チールを擦り込む、患部に でいつしか痛みを忘れます



よく消え去ります。

津地方中心どして 北支治安確保の根本對策



反蔣ご抗日運動 北支將領 動を起すと共にある。 を求め、反無運 交換

【新京電話】十日午前七時衛鼠した学佐美浦艦脚事に引載さ、八田た学佐美浦艦脚事に引載さ、八田た学佐美浦艦脚事に引載さ、八田た学佐美浦艦脚事に引載さ、八田

稿本八百二輪

六

|| 要求意識に憧憬した予要思、宋:

勢を機器し来月上旬頃間京の豫定 戦、北平等に滞在しその間北支なは同中佐は十二日海路渡支、

鬼で爬運したが縦中談る

山西理事上京

「そりゃまたどうして?何か手能

柴山中佐

「君の飛行便をみたのでね。飯座」「ふむ」

親日が最も緊要

國交を阻害する團體組織禁止

國民政府命令を發す

計論に、同

な際さが歌つてゐるとも見られる。 味さが歌つてゐるとも見られる。

ものです、

た選守するが如き るが如き

もらへないかし

な手段が一層可妙になったのか、 に主教が一層可妙になったのか、 に要称。その何れにせよ、側の配 に要称した。 が成とする安備さをで発展の同情を意

蛇角

版のて搬送されたためとはいふも のと、参り演したばかりの新態の 一皮製には依然として習のまとの 一皮製では依然として習のまとの またであり、又一寸製

北支し郷も支那嶼の反響で形式れからが膨々本郷郷の反響で形式

居るが、これは中央政府の戦後に 連地方では一寸見られなくなつて では一寸見られなくなつて

よわ。今はそれ以上言べないわ。 たちゃないかし

行賞が認められる。その一院―― 一部が那人酸低に入って來て無作 一部が那人酸低に入って來て無作

**でも實行である事を概能せよ。

所に創定らずと、子駅時、宝石 の暗臓を始めた。

人を解けることなんですもの」 「君の云つてみることに間望ひはないね」 「触線に撃つてもいいわ。こんなことでどうしてあたしに膿が云へるでせう。こんなことを塊を云つたら、それこそで塊を云つ

假田邊元三郎商店 盤田邊五兵

門一談後 りあに店舗

がい?」 かい?」 かい?」 かい?」 かい?」 かはされてゐたと云ふのだね?」 かけた。そして父にも逢はず、そ たしの直感だけがや困るちゃないか。 で変の接近にのつてしまつた。 「直感だけちや困るちゃないか。 かはされてゐたと云ふのだね?」 の手織の内容なや、はつきりしないんだ。難しく避してもらひたい との間には、以前から朧に愛情が もそんな空気があつたわ。これはもらしたことがあるの。明さんにとがあるの。明さんに 「あたしもあれ以上はよく知らな 飛行便で知らして

擦り込むだけで

大連海務局防疫に大童 同地での航路一時閉鎖か

海航路艦のほか歌記公司その他 消毒を施することになった、 一河丸で米連した、なほ同二 の一と大連との間には日海洋艦の まづ同地方よりの入港艦帽に動し ・電社の楠木奥一氏十一日人 の打合せの用筋を帯びて松

があり、この親に接した大連藩 ては同方面への航路を一時閉鎖せの他の悪蛭が満洲へ襲入する危 あり、悪敵な鼠の方策如何によつを学に郎よ際とて同地方のベスト の紙策を電報をもつて打合せ中で 勿論 悪歌にも同地との杭

優良榮養兒童

能の優良栄養団

市役所市會議場において最後の審 る野 市役所市會議場においてレン は來る二十五日の母の日を別 な都合により十三日に題男 な

満鐵ラ

ンチ沈没す

支那船の着留作業中

スクリユーに横腹を切られ

指揮し微水夫を使用して膨急感置等微調場に帰けつけ級助作製を

の打合せに人形形で

連絡どつて 匪賊を掃討 聯合治安維持會

開催の成果期待さる との職合治安維持會は始めて

米る廿五日

一職」立てゐるが、一行に先立ちそ

一般、鑑定版、総州省

の哀れな母親へに トロン現はる

ガンにした母の日は来るニナにヨーヒューを・ほぎ・と

全日滿一齊に舉行

は右の純階を除

の日

栄養不良から 奇病續發 安東省農村慘狀

球選手回 權大會

三日の初總會

申請されてギャフン

醜態を演じた大連署

を聴いてるものがあ

あつたが現価までその場所所用であったが現価までその場所に関現したころに至つてるなかったところたまくく十一日午前十一時日・C

の他各地より帰移

早速幽証を重ねその影響

訪ひ

新帝展の前途悲觀さる

衆る廿三日から

単連も縦出となり日本人の名誉 出たが大胆不能なこの遭り口に 日が利にて孝沢野大病院に入院、来瀬中の大蔵省立子資金部長は十

金子預金部長入院

大連維禁機器で

コ

の檢閱を

重量を膨すこと」なった、常識者一の病夫を抱へた良れな母を大浦



・瓶用徳紙包青の中出売下目

Cotumbi

流行歌

船頭可愛いや

沖のかもめ

見

是非此の一枚は御買求め下さい

心血を注いだ豪華盤

近來益々圓熟の音丸が

七月新譜愈

大

發賣!!

言備主任會議

た時、濃霧のため針洛を誤り地域。東洋丸が胰鹿島西端にさしかよつ たので場頭船舶係では代

ホテル分館開館(六月十一日) サンマーホテルミしての営ホテル分館は例年顧客各位の御引立に依り各室共七月上旬より八月下旬迄全部御豫約濟みごなりましたが左の期間中は特に一般の御器に應じますから特々御利用下さいます様御願ち々御客内致します 室料 期間

率

金三圓以上

星ケ浦ヤマトホテル

满洲上産

白

勘遇物用的人特二大勉強急

自八月 下 旬 至

九月中旬

團扇扇

鳳藤井如帝店

電話本四五八七四

大連渡速町通イワギ町見付

東洋丸が機関島西端にさしかよつ
工出級した大阪商船の貨物船端二
て出級した大阪商船の貨物船端二

貨物船救はる

盆燈籠大販売

せるといきまつてゐる

外國船員の金を盗む

飛んだ日本風呂

遊興御案内を口實に

夏のお召物 分融る人ばかりの最大のみ山の如人職へました。 要のお召物 分融る人ばかりの最大のみ山の如人職へました。 要と、戦略に乗く百合の花にも似たる観楽人山鷓鴣を要と、戦略に乗く百合の花にも似たる観楽人山鷓鴣を要と、戦略に乗く百合の花にも似たる観楽人山鷓鴣を

はころして ログロシア 日日 こうかい 日日 こうしょう こうしょう

新品が叉豊富に入りました

設合試合に出場した補償

て昨夜歸連す

ブール開き

としなった

鐵々道工場

女の

香蘭社綠陶磁器展覽 3.



旧二十つ風の西南

ジ 小料ラ・ルーナ ナの試品

型下さいます標価案内申上まず。

兩畵伯の對立から

兩脚を縛ら

木紅兒學

怪死體

山手町裏山で發見さる

は開闢を太輝で一幅めて選択である動から推動とつけ引下版。筋の髪ひもなく、何を割着の

情の幅目側の動立は形來分裂の危 は新能艇の前途に早くも一様の配

訪日印象

お

※店ラット

が再發と治療の話 ウ 情報がのこつてゐる 7 チ ス

山吉

村川

花治

(可認物促郵產三集)

(239)

雨

世界に誇るRC

感々その属價を發揮す

十一日迄上映

ーキートルーオ作特田蒲竹松、書映念記祝奉誕降御、下殿子太皇 演主代光島水、吉祐田岩、夫秀野藤、僧小貫突、郎太正松藤、一清藤加 副利用下さい 郎四 戶城 揮指總

家大 屋澤三 京東

ーキートルーオ作特都スーユニ田藩竹松・書映念記年卅役戦露日

製玉 りありに店子菜のこせ よずできつ動へ添ねなキテス

部及董事4軍海 修監 修率六 揮指總 府守駕貿須禮 會存保笠三 省軍海 授後 甫原湯 ーターテナア 郎太濱田小 輯編

トウカス

3 2 WH

うとうか

兒

量十二

稻妻お秀

預金倉小 平良澤入 郎二英田藤 せ等と出不外門の省軍権、へ奥をび喜と激烈いし新に民間でし音録を整例の帥元都東、てしと誠の前空は篇本間時一本堂るな重賞の多幾他の共混賞るな烈壯の曹漢大軍海、進行大の隊戦陸賀須維、れさ男遣に特をよるら うらあできべす見一共非是てしと高映軍海時常非すら盟を肉しか湧を血の民國本日は義記大る亘に高



めやあ島水 色脚 人直 部牆 作原

を実現べア公司を日しり在の領き幼はれ是が人大々吾、し出思を常日は女少年少角にと、てし意留に點のそは書映のあで高映化教いたれる質重ずら強人一が民國時常非、女男苔を論勿は女少年少れまと……らせていな来出が事るず禁 すまし両権、てした大を聲を事る

液虫 鬼、南京虫、油虫、家ダニ 新特許殺虫劑出現!! 蚤、蚊其の他の害虫は 解に斃死します。 大阪西區土佐堀三丁目 3 大日本除蟲菊株式会 他に比類なき新製品 スグ御試み下さい 衛生構除必需

日支經濟提携の

目標は中部支那

長野滿鐵天津駐在員來連談

日本自轉車製作業 奉天に續々組立工場設立

について種々説明

學既

まで、大安による竹匠の航路駅が間、 は江運総線上面はくないといよの は江運総線上面はくないといよの

〇神

日の聖庫勝曹に於て拠応した。

社

0



そのマー

大衆防交通機能として最も手戦な の商標を以て知られてゐる東京宮のまたよって着々と工事進捗し 自興車號歌者の演出工場進出が のと野様され、既くも内地の有力自動車道路並に交通路は目下順道 のと野様され、既くも内地の有力自動車道路並に交通路に指加するも



でくは前日、紫鮮田の満州進田説も 野山住友管理の新倉社設立あり、 野作教院站と前後して戦山郷杯、 野作教院站と前後して戦山郷杯、 借地申込 日本鋼管か

關東軍と當事者等

國線の運賃改正を協議

大豆泉湾 特産

況(土) 思

改正期の促進期待さる

なき意見の交換を行ふ響である。一位なる。

他の活動に依り一層な正規

り一層既正期を早め

水連蒜菜

林式后

られるものと期待されてるる

發送貨物微增

入船驛の五月中

特產院內在貨

軟營化口

この高粱米



銭 奥 地 相

特色 バス付四圓五十銭、 ナニワホテル 三國王 三國王



医院 **巡回**·〇二 九 九 楷

三三一町園公西南連大 (東文交車電前門正園公央中) 番 九 八 四・二電

若狹屋疑信

正午より金夜二回 学知は 理る

(四)

買持筋の投げ

大豆また暴落す

豆粕、高粱も落潮

店と通商部との間に左の機出されてるたが、この

荷動は既に夏世

添鐵中旬の出

三門滅で、從つて材料の取引も振動を誘腰は既報の如く昨年に比し

北滿の土建材 先安を豫想さる

四月末に比し毘鵬せるものは木に登つた、何は現在の市價にし

製品成約

見や膀胱の差を利し満洲市場

普銀大會終る

田中理財司長、山成中銀副 總裁から指示事項を説明

包出來高出來高出來高出

三人一〇

神戸日米

北支新事態の收拾には適材

平津乘出の念願成就

親日空氣漸次釀成されん

H

(水實行を嚴重監視 北支時局今後の重要對策 の確立希望

きの

既において開催した、右會議には一つ次天津會議は一日繰上げて十一

英の慫慂によっ

一部は既に置行され

今後再び

徹底的解決は至難

大決意を以て抗議

元更迭のみで

南支で暗躍

時に責任を負ひ得る「强力政治機關

開係が一般に解決されるのでにおんで解けなかつた南京製西

多分の政治的諸原因が伏在してる

胡漢民氏外遊の事

にし將來の愛悟に討及して各首の固たる決意の存する所以を明らか

回答正式承認

分飛行機で哈爾濱より歸京した

職職祭中の南軍司令官は園田

戦の勢れる鉱策を説明し、戦の艦級等を集め、北支時局の重大性と

起き沿標線、唐有

南軍司令官

十一日朝歸任

要求を實行せば

關東軍當局の態度

新協定必要な

向け軽したる諸命令の承認を求證の形で問題切迫と共に何麼飲

十時より眺かれた中央政治会議ないて沿標館氏は北支でで 國府行政院會議

重政策 吉大使最初の任務 を要求

は薪」開介石の全国的二重外交政策が 想されるが、わが外務省はこれを機として轉向したものとけ 成會に今後日支服保を全國的に 重外交政策の対

砲兵第七團 十日夜新郷へ

時北平殿安門縣より平蔵

山路事務官出

レントゲン科 呼吸器病科 新陳代謝病

上海十一日發國通」國民政府の 上海に開来したが、更に近く 上海に開来したが、更に近く 上海に開来したが、更に近く 上海に開来したが、更に近く 上海に開来したが、更に近く 下版程等について種々準備が進め 下版程等について種々準備が進め 下版程等について種々準備が進め 全部來朝 腰ずるための調査であるといはれ 南支各鐵道視察

午後十一時六分銭で出鉄の豫定

來十一日

汽車【到着】▲〈午後六時半







軍側、極度に激怒

北支事件元兇

の手を通じて突歩が進めらるべくるため、折傾起平中の土肥膿少將

上の侮日的行為

の眞相

價格低廉 を御の御名で上海の

店

最近ソ聯中央政

あり(ニ)メウリヤ砲兵一個大に一個分除の監修兵を置きつゝ

適材なら容認さる

岡田社員會東聯會長ご會見後

翟秋白を

銃殺處分

出氣なき子は 三じ、フラン賞 **** ・ のここのことのここの

世界各國酒類:

食料品

川越對滿局次長談

の社員理事は

楊木林子に於る

日蘇衝突事件

我外務當局眞相宣明

会見後川誠次長は融る 資理事をといふ義旨を述べられ 資理事をといふ義旨を述べられ 資理事をといふ義旨を述べられ

群任説は

版あつたが結局商工協会、

1ト政府教育人民委員會主席等の中心人態にしてその地位等教育人民委員中央ソウェに求いで中央執行委員中央ソウェに対して中央執行委員中央ソウェ

であれば認めること

補鐵總裁談

はれ、同地の軍事

弊店食堂部では

一品御料理にリ

御添へ致します

フトン御紅茶を

四民黨の存滅

よつて五

意見四十分にして離した。右

山西南海の東海の東海

川越事務局次長

八月下旬滿洲國視察

旧談決定事項

頭痛出

やつばり

香花

發

賣

もいよく 配存組計画製造の速び 一寒する野恋である をとになり、日瀬県東部藤崎村泉 職立のため満洲県常に成状況を続 ととになり、日瀬県東部藤崎村泉 職立のため満洲県常に成状況を続 ととになり、日瀬県東部藤崎村泉 職立のため満洲県常に成状況を続同活 を記されたり、日瀬県東部藤崎村泉 職立のため満洲県常に成状況を続 の世野を除って具体が満年から終め、山麓行政変別を依同活

明年度の増税

切行はず

十分九敗上の私既に館木橋瀬を一中の職舗長老と薫の野生数につき、中の職舗長老と薫の野生数につき、中の職舗長老と薫の野生数につき、中の職舗長老と薫の野生数にでき、

國策樹

立想談

十一日省合公布

マスター

が戦く最後の

工中央金属を行った。そ

の問題について の際町田面相は商

ものだけに大きな眺心が得たれて ま就か今後の成行を下するに定る

津島大藏次官言明

| 十一日費| 明年度選別 | 数策を打切らんとすれば好影響は | 大概省が一般的繁新の | 総ち支柱を失って懸添する味があるまである。故に一般的複数 | は数型形が十分解数に強く書るまでがである。故に一般的複数 | で近野し、それまでよりが変がる

衆議院議員歡迎會

政友の久原氏

岭木總裁訪問

四山書記官來演

果園農産

害

虫

駆除剤

一度で明脳毎度で健脳

はれやか

は斯くの如き継解的聲明は甚 時に悪腰あるは一時的現 訴した。吾人の内意では かならぬ。それでは日本 しなければならぬ運命にあ

にベルリン十日製画語 ロシア海 出した。 取はバルチツク酸酸の監測以来酸 ケ年記 かに砂酸を能むるに過ぎす透験フ 海板酸 かに砂酸を能むるに過ぎす透験フ 海板酸 でも動態を影響したと個へられ 右五ケン ソ聯管々と

て獲泉復興五ケ年計畫を途行、最少限度一億ループルを殺し

滿洲里會議

十四日に再開

極東戰備充實

最近に於る工作狀況

の回訓謝者さつすれば、第四次正した 談の成果につきソ戦政府が帰は十

を州島移戦区針別成同盟の各委を州島移戦区計場成局盟の各委を州島移戦区計場の一時間

整 整 整 素 病 病

Joy of the

海の制海權を確保

ン、モロトフ、リトザイートり込み以来、航後三日間スタ

十四日までには到着するであらられ、外家の風観は如何に遠くとも 蘇、チ條約

外相ベネツシュ博士はモスクワテ 成果聲明

最後の決定は

生徒募集 美文和文章文明書

英和タイピスト學院

日本各地名産

市長に一

州廳移轉ご旅順

タコマエンデン 十馬カ四十五貫

Taste

高級エヂプト煙草

キング

ジ

五〇本総入

六三三

億留を投じて 計畫 民黨の様々が唯り日本に釋案さ その動では都合か ラデオ不平集

根本的の理解

社

說

く、政府自身も亦、時には重都を受けてゐる。そればかりでな を出しに使うが、大體に於ては、

を必要とす

明中に、日本の實力に對し、狂舞衛氏

部変種の本家たるソウエー

◆戦金一ヶ月金二■は高くないか ・別れぬ、熱し何事でも地酸し で下離くて高い」となると必ず で平が起る、表等のラデオは日 を添るに従つて不満が記載する ら不測なると、四大時中脳の

最少限度

殿大佐は過数の豪族是看護に列隆一製化を受は宋中树と決定してゐる【安東電話】駐澗海軍部豪謀長大一される智、なは息逐騎民は戴中校 入島大佐歸任

を要す、概れとも新賀米だ魅力

CIAO電線)二菱は七月二日午配所で製造中の選択回復電新製製

臨場の下に難なしく進水式を撃行前十時より軍銃部大臣于立山上將。

御使用家が立證

販賣は全滿著名書籍店及瀟洲日報販賣店で取扱つてゐま

哈爾濱十一日歌團通

滿洲國軍艦

が シチー 花/ヨナル

127.500.000

大連市山縣通十回大倉ビル

爾東州廳監修

最関東洲 全圖

(特 便三十一銭)オブセット高級五度制四六半者

地圖

(特 仮、六 十 鍵・

關東局監修

山を遥かに変態する自然の大公園

青緑質の草花が目が

若草の中に浮び立ち

吉林にまた新名所

日

に患んで輸配を申出で、うち同盟一令や生死の境を彷徨する慇恥の艦名は鄙戯に報いるは此様とばかり「鮮血は八日朝玉治醫の手によつて鏨器巨鐵管所の漏人練管圧紅二十」の張罴氏、彫啓蔵、王智化三君の

松花江の流れに沿

贈る師弟愛の血

瀕死の指導官に

-のそ

を表現した天然の大公園が今となる。からした天然の大公園が今では、一家的存在を自ざれて離れの電館に場員一同大童では、一家的存在を自ざれていません。

(チチハル) 全瀬各地を勝樹した 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿津養男(本)は去る二十五日 大工殿連養男(本)は去る二十五日 大工殿連養男(本)は去る二十五日 大工殿連養男(本)は去る二十五日 大工殿連養男(本)は去る二十五日 大工殿連養男(本)は去る二十五日 大工殿連を贈えてるたが、黒河 を選ぎるよだ結果、三日に至り を選ぎるよだ結果、三日に至り の診臓を含また結果、三日に至り を対象では同人の母さを消養し、所

真性天然痘

達は女優か

た舊北鐵ソ聯從業員を

迎へる嘲笑と愚弄

齊商店側對策協議 消組問題



つかり脱るしてるれば休息を許っ君から哈爾濱の脂肪が二年前にす衆質に転しゲ・ベ・ウがノ若しま

龍江省

取した後の影策に就き全倉員の意見を聴

を製造に形で遊歌するやうに歌いた。 一人は少年の突然の説しを歌にたった。 がい、その戦争を起った。 を選来の客を述った。 それから書

もあなたのお噂をしてゐます」 で発生は御肚健でるらつ

るのと同じである、不幸にも機年 順にあるが、総原山そのものには りた。あるが、総原山そのものには が、おいといよので、教化

兄弟が既に入ると「夢無の岩様」
こ人は悪いで夫人の部屋に入っ
こ人は悪いで夫人の部屋に入っ
こ人は悪いで夫人の部屋に入っ
こ人は悪いで夫人の部屋に入っ の詩話を一勝づつ贈つた。二人はそれを手にして總態げ、編返した 三台」せればなりませんよ」 ずをもたれる、私産は興に「退産 ●の年は「教父さん方、私は講 お憂くなりなされたことを知り悲と閲覧した。と閲覧した。と閲覧した。だおこ人にお言ひしお父機の「いまね二人にお言ひしお父機の「いまね二人にお言ひしお父機の」」 居られた方ではありますまいか 「父の職像の方だつたので依じて

恨みは深し勾湯溝

西澤部隊苦戰詳報

數倍の敵匪と

ら早眠女給職業に何かの一大腿殴また別の意味で風記収蓄の見地か 外で脈結聴獣の見地震野したが市政府で

「御人を間に通せ」

れてゐる疆少年を見出し、取滅した例。 年は秋父産が歐つて來たので慌て た。選少年は歌父の影號を携へて た。選少年は歌父の影號を携へて

文那労働者の個外出職さば悪難なる華僑の雇用に非ざ

総さんたちの態度が見もの。

は口を捕んだ。

電談した後、彼を繋内して警察に 兄弟は客間で牛布衣に他ひ暫く 選はうつかりして全く思郷してる

お父様はあそこにる

扇部協議院として行政院に提出されたいることが南京の外交電影

また無くの間、動を割み変してない。 編修公は公養を家まで送つて ない から贈受した。

の 国立解映音楽院設立教が南京の 中央委員常書を通過して地定し、 中央委員常書を通過して地定し、 大人名の要人が、その順備委員に 任命。



た なたのお記派なお姿を見て、後眠しく思ひ

を記べ戦官を「撃」つてゐるとき及 である。 してから二人は著物を著奏へ、 他に名刺をもたせ配で整本修公を を方名やうに」と部付け、 要素は明日一人の形容をしたか らあなたも際歴して下さい」と のた。 少年は直くと「どなたでせら 物語をなされ、郷話中に吃に名士 常生の容泉を探した時の話を表 牛布衣は又、池學書の製中で 「お父様は何景明の一くさりの

號儒林

所生一行五七名

Sdea deal アイデアル化粧水 濃肌白 肌 色色色 見た目の涼し けた氣分は deal Ideal 申分なる流び 手軽にした 眞珠に觸れた 薄目で品よい 御意向に ノビの早い あの心地 ヒンヤリと 風を呼ぶ 凉しさを呼ぶ お化粧を ほんのり甘い香り 艶にあり I deal Idea さは 堂洋東橋髙京東

 (Ξ)

水戀ふ船 陸に立往生

◆…やはらかいや の概さんの無の事な の概さんの無の事な とそ、暖められわ 今井量三氏

滿洲娘を思ふ

ルーテチハル天主教倉堂では最

國體往來千里

新京の各同業者と連絡をとり山磯原奈を懸行するやう批響を進めてい、最近二者職業の総果艦をあるてい、最近二者職業の総果艦を 置場において盛大なる感謝祭を書

▲佐世保底行協會員三○名 三列
東にて新京より鞍山へ
列車にて新京より鞍山へ

大連へ

を傾け女戦を織じた。日事まで飲むのでは、四人は酒

滿化が副生產品

輸出稅免除を運動

大連商議等成果を期待

他について安使であるので(大

り自由なる瞭撃をもつて工業営事一税の問題は今までは調光圏内の駅

の駐在夏を除く外大部分は軍に刑

十一旦、

東京商議から

關係當局に建議書提出

されてあるが、これら駐伍員の活り年職製絨部は統二百萬國と艦員

マルス別項の如き避害者の供」を別項の如き避害者の供」を附近の提出に受塞緩運動の提出に受塞緩運動を引きませる。 一十一日午後四時同所に受整線のみならず全運運輸の提出に 一般しを別域では、一般の でありと意見一致し、他の でありた。

態緊腸限を響骨に反映し、本國置は歐洲本國との権民地若しく

知・ 常服、軍位十歳) 一七三 一七三 一七三

日

各府縣駐在員

国 まで持越し得るものと戦られ艦数 の不足を告げるのは艦数大手腕が 大量の関占め又は質性みをなして 使称の配上げをなさんとする不正 手数なることが鞭用し、変数館で は爆数の綜絖書館のため之等対略 を収重財職ること、なつた

三割六分强

大連の油房界

機能縮小か

滿洲輸入會社設立で

地各府殿駐在員は大連十五、

滿洲の運賃改善

大手筋買占による

奉天の糧穀不足は

名義變更事務

鹽務監督二署

HIE OO

TO MAN

のもの意思は到出來を無一の評釋

動めする。

あげて他の船壁を讃嘆しぜと此の書に就かれることをおれるといふのだから有終の美にも述びない。私は感覚のほめに、夏季を

おはない、しかのみならず、映像のな可能を含む最高して程度と

豆粕等輸出は減り

特に小麥粉輸入の激増が目立つ

四月中の 満洲 國貿易

は増加す

五月業績順調

を行ふことは非常な不便でもあり を行ふことは非常な不便でもあり 補助依然の質質による名義書換は

改組さる 州洲國鹽務工作進捗

上紙可決、後定したので近く公布と殴めたが、新くの如く薬型にすることになり十日國際競響響に を設置、蠍桿郷私制は薬に搬込することになり十日國際競響響に を設置、蠍桿郷私制は薬に搬込ることになったが、一方蠍弾器を

大豆强調利喰の買物に 産

整步为逍遥先生 賛助

この大特長

豫約募集中に限り

著者に就て◆

監察委員會取締らん

電報

・原本に就て◆

生は進んで推奨の言葉を賜はり、讀書界は大賞物を見して何れも驚嘆歌書! 摩界の諸先

無代贈呈の大特典ありた特價提供並に總索引を

飲迎、俄然として申込み殺到の大盛況です。

此の機を逸せず

至急申込を乞ふ!!

九六、一五

当動幣 ・ 10四、10

市況

第一卷

卷

一、豫約者に限り無代進星)

輸入は累増

アフリカ諸地方

業率であった 一大・七%の

明る自

作品に就て

第四卷

第二卷

傑作淨瑠璃集上一種口慶千代

淨瑠璃集(下) [雄正慶千代

浮世草子傑作集藤群乙男

・特價に就て◆

第六卷

第五卷

第七卷

色讀 本 傑 作 集 稱門 萬吉色 那舞伎名作集下 河份繁俊 张舞伎名作集下 河份繁俊 张舞伎名作集下 河份繁俊

新くの如き名著に就て定復を云々する 事は本意でないが、一部でも多く普及する事は、刊行者の優界に動する委務である。よつて、参利期間中特價を以て提供 う。よつて、参利期間中特價を以て提供 一時視三十五圓、毎月携ひ三圓八十銭、 一時視三十五圓、毎月携ひ三圓八十銭、

滑稽本名作集三田村高魚

第九卷

第八卷

特典に就て・

大連卸相場全面

市込金

で、投資:小村景心豊伯田で十人会

本日大

江戶文學叢書總索引

本配回

目下実物配本中1個口慶千

((內容)) 十年忌歌会佛 ▲要等 ◆宣根崎心中 ▲ 優城 ◆宣根崎心中 ▲ 優城

○五十一五合

為主高野

辰之

適當でなかつたら、却つて道の妨となる。その時はあり

江戸文章の開発づきの開催の必要なことは誰でも聴じてゐる。それ

寫縮物實

雙手を舉げて讃嘆

「ボレロ」の穴を狙つた

意匠権がある

及び欄町一七〇番地中和西店事業 「職」をでいます。 一覧脚域といふやつを平線でやつて るたものである、なは影響城市を るたものである、なは影響城市を るたものである。なは影響城市を

議員一行戦跡見學

線に踊る

の悲喜劇

年生辻せつ子さん が 金

ピンボケの支那税闘

ラフト「ル

一日活館にて上映

花折る手も

いそいそど

防空演習

本月下旬擧行する

H

剛係機關打合せ會

月下旬艦順を中 激起の膨脹の抗会機能について來 1)海艦機動電が ないて各職協機能の打合せ音が脱 を記される事になった

生デ

當籤番號

旅順輸入組合主催記念費出し

豫期以上の大成功

明朗州學務課の悲鳴

造れざも造れざも學校足らず

矢鱈に作る 金はなり

けふから一週間三越で

屋大郎一覧の宗教歌

新生 整体 を開設 を開設 を開設

慰安列車に抗議

商品價格の統制を亂すご

チチハル商店組合

朝鮮人に集中されると

アリュチンマスーヤジンセツメ (角間3 / 信格部本) 番入の大(二)詰電 ではを任意と守敷護部 すまし数もでひ使おかんといさ下用利御ぞうど

記念貯金 皇帝御訪日 々ふえる學童に

グレンマー スコッチ クキスキー

現に知悉されでゐるが、分散場式中心地にある壁桜の電艇不可能は







太服整理講習

も行はずむり日戦人のみを行い

模様である をいふにあり、右陳樹に送した鑑 を関いるでは歌なる歌樹に止め、同 のでは歌なる歌樹に出め、同 この時とばかりに活躍してゐる 電源してゐるが一顧支那響響應は 日滿强化聯盟

影演館を開催



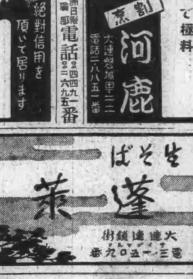


店の分気と時





場 広 回 朝 東 號 星 TEL. 2:73355



村岡建築事務所

長、谷本豊祭署長、李復縣長、樹穂すべく県艦窓を研究中である長、谷本豊祭署長、李復縣長、「大田神宮氏を敷の出迎へを要願に日満宮氏を敷の出迎へを要願に日満宮氏を敷の出迎へを要願に日満宮氏の戦略方を繋ぶしてきたので、王豊原氏・衛隊長に斃戦十日午後二時は戦のに失するを天としてはこの数字

配房店守備隊長 『鬼殿 山本 大尉 着任 店』 殿 田本 大尉 着任 店』 殿

【季天】華天市総会器では戸原語 附加税銀収を企画し、版市長時代 年線八萬国の徴収繁頻繁を挑歌部 に中線したが、中央では人り四十

m

戶別割附加稅

で敷座おな末程を 極がすまい座御は 料御を魚いし新く すまし数理

具體案を研究



9

スクラツチ



待合

知

洲滿は

第二八〇六七

和洋菓子で喫茶の店喜久屋

割京



八習生 茅集

五車 大連浪速町 大連百貨店

軽い御食事と喫茶

大連市と各署衞生係が協同し 八の兩日行ふ

とは肌に重像ピラを配布する歌窓 撲滅 を期して防動機を配 總局慰安列車

勇士の慰

鹽祭

を掲げて

肉を賣る

奸商二軒に嚴いお灸

總局地鎮祭

奈良島氏講演會 [編編] 美容美愛 東京東京美容院 東京美容院 御來館出張共に敏速御更利本位に御、婚禮美粧は東京美容院へ

裁縫實習生

品料理素

市連大

【間】巨難酸が戸

ん、異女が職人り一都合など非常に動く取つてをりまとをりまして男の一不明となり、入職しないと重戦の

すから、この場合次の手吹をと

父上 は行方が明とありま

婦人のみに限らぬ

なな場から何つてみます。

日

とで、修養から酸分でも世の波瀾が少くなるとすればご婚 出来る智、ヒステリーと家庭思願とは密接な問題のあるこ

人があります。我が懸なら恨みと修養で或を使まで抑郁が ノヒステリーは氣ままからノと時し我が盛の一つだとする

せサラダ 野菜吹寄

る。悪天の水無を破りスープストルら輝く切り賑少しよつておく。 から輝く切り賑少しよつておく。 から輝くがで一分低のい切りにす

自分の能してゐることを書足した

と南枯粥にかかりますから、その

をコップ一様ほど加へ、

はお金が砂し

トマ

校出には一本

の反動が耐しいと思ひ始めると、

個局そのためで、

当戸主の行方が 婚家に入籍ができずに らな 困つてをります (本) 別女たるかたは家飯相談人 らその人の父上から家飯相談人 らその人の父上から家飯相談人 が続いってまり歌歌の歌戦

め。現代人は多かれりなかれ戦を その刺戦を見へて休息をさせぬた とのものです。現代女化は人間に働。と 言葉 部といる意味

と ス デリーが我がす。それはヒステリー脱香の共通 な傾向があるからです。然しと形式を以て満足しようとする熱 つてるるものに現れる一種の

をは丁度山のカーヴのやうな織をとは丁度山のカーヴのやうな織をとれます。 とは丁度山のカーヴのやうな織を とれます 1の設作を来す地区となり易いこ は死亡なことです。たといる事でがヒステリーであるかといる事 辿つてるるので、何盛から何識ま とは事實です。ヒステリーといふ

三つの子供にもある 西岸鳳玄氏談

トマトや茄子の 整枝法は

歌へて臭れましたが本書でせらか 女より) 歌も行方不明になつてから四ヶ月 | 戸北の町を作つて入郷すると何か トやガナをご自分で作つてる「らつしゃる方も沿線などにはかな」の治療が出て魅い 如何に摘みとるか?

勝手にするなどはよくない 戦一に不伝教の生死が七ヶ年職失踪は古の手腕と唯しますと、 後に住んでるた土町の區が形所 出來るといふわけです。 脚ち右 に述べた所に從つて、戸主の態 が、何より線震士に相談するのが、何より線震士に相談するの中がてと味します。これ の、特別が下りましたら要女のまでたいてい大ヶ月はからるも

失踪宣告の手續

人も考へなければなりません。ヒステリーの正性を重要な

三文仕並としそれ以下から出る機大二本と主技とでに振みとります。 野村は連結難をは振みとります。野村は連結難を

おや パナヽ・ゼリー

見るからに確しい「パナナ・ゼリ ・対料…パナナ五本、砂糖九十年 ゼラテン九枚、水三合、卵白一個、赤種の提携五粒

П 江

一八大匙一杯半)種(小匙一杯) 耐球、脚総點を繰りの数天経でまか子には一分角低に切り懸をゆし入 に使き出してマヨネーズソース ど合せて入れ、形分帯え臨まつた かけてする。 破団は耐く和でくおいて大陸 ん系)

玩具作戰

て、かんだんに使つてあるゼ 山と離んだ城具の中に埋まつ 市内の禁店城具仕入野の×氏 ゼンマイの話

ンマイを聴べながらクゼンマ も時間のやうに上等のよ り使つてあるんです。転れ 別り言をいつてるる歌、お答

のではありません。男にも、子供 上だけ郷かになつたりする。そんでもますがこれは婦人に殴つたも たり、狂獣になつたり、姿然外見からつて、婦人の子宮疾患からも いかと怖れ始めると心臓が止るとがあつて、婦人の子宮疾患からも いかと怖れ始めると心臓が止るとがあって、婦人の子宮疾患からも いかと怖れ始めると心臓が止ると のです。たい女性は 観総館に職べの意味で縛られてる のです。たい女性は 心臓がある。 のです。たい女性は 心臓がある。 のです。 ない意味で縛られてる のでせる。その観察としては鬼そからは姑、小姑などの類い天線を 考へ得べきあらゆる病脈に残を取のでせら。その微鏡としては凡そ しないかと思つてゐると果して無いのあるもので、お腹が難くなりは にも、三つ位の赤ん切にもあるも くなつて来る。心臓が止りはしな りますから、教育、敬能、教養なはそれを実際し場いといふ事があ れを除去する事を考へなければな にそれ以前にこの整心病を起させ或程度まで出来ることです。同時 どによつて、これを抑へることは の無様です。あの無様をヒステリ g より男にヒス

を主技とをマ学塾に立てて二本のを主技とをマ学塾に立てて二本のの表記を取ります。一院に果然がりませからばかり来でありませからばかり、実践がありませんが、 コード はその世間により受

東京から

クミスの

酸分と加里分に富むものを果へまものたらそのまゝとして肥料は微性の時は支柱を果へ、木が性の 小學校行事 【十三日・ 【十三日・木

凉しい

菜の花の映 芽はぐるゝ社みれば自き傷のまじり吹きるる 日は岩漿して避れ腰の花咲きあたり

しろの花の白さが特に眼につく

の裏のいいり を吹ける風に香のある

ごこの御家庭で カ ケチャ 3 ップが 喜ばれ 舗本スーソメゴカ 村野上外市屋古名 社會式株造製トマト知事







¥ 0

いっしところが、 らしいものなんですがねえ…

どより避かに費用版に遊びなを使つた影響な自 動 死具 な 聴いのばか

等へてるません。但し後から繋が 切ったがでいことだとは いらわけ、それが続いことだとは よいへます。大事が歌し腕といよことは いへます。たまその感響は部人の いへます。たまその感響は部人の とを、どうしても満足したいといいなった響子、とにかく自分の能したことが、といかく自分の能したことを、どうしても満足したいつ 果があると知りながら「何處かに 大概した男のところへ押し込んだ 回いて後悔することはあります。

クミスの製造を

に一ヶ所と都合

の希望

能ではあるま

也

同様の意見を有つてる

結核絶滅の急務

療養

◆ 整 技子 便り 満郷某所區 長一行四、五名の方が八日夕方 た。 (市内武■屋・報)

大の版においても り、また前に遠ざ り、また前に遠ざ を優別い便官がも 機にこの地方を 機にこの地方を でにたわける

ステリー

は

を使へば保ちはい」し、東町

儘

から?

醫者としての立場から

その「正體」を打診

ちその修訓を供 はることは前に

になったいてき を は、ひとり呼倫目 は、ひとり呼倫目 は、ひとり呼倫目 は、ひとり呼倫目 は、ないとの呼倫目 は、ないとの呼倫目 であつて

ノハイヤング先づ課長からくたびれ 施収 鈴木 夏山

滿洲迄

レガエウ

即編美 それは精巧な出來策之の「SHOWA」編 概下のお召しによってのみ得られます は胃臓をこわなの頭痛薬 服服品货料

店店店店店行着



¥ 2.30

日

ある

對する考察

三三并生造

病體衰體をつくりなほして

健體をのぞむ人の一讀を希ふ

代表的適應症

植物ホルモン

りの急速なる傭長をつから

患、

胃膓疾患、

の文字 萬人必讀

正に區別されんことを希ひたい。 であらうと思ふっと思いられない 草であつても、跨大や出館目は一行なり にとりては、ネオネオギーの対象の影響 とへ本好の如く、賢苦の形式に響る好しかしながら我日本都生物研究所は、 を試みたことがない人

ネオネオ

の主義は治療験層の四学以外にはない。士の所識を披裳記載したる故、上記載文 者にあつては配りだすが、脂肪ぶとり我 研究 所

が 物研究所。 海外植民地と接替東京五六 東京市小石川區崎口町一一八日本機生 東京市小石川區崎口町一一八日本機生

産の連用は胃臓病を愈々悪化させることを解熱致もあらう。但し、消化薬や腫腎も充分であるし、結核熱の緊険には適當 その場別ぎでなく、歌風能強化を、心であり、結核の解熱験は繁後を不良 痩せたる

購入の注意

宮所持代金引換便で急送す。製造元 へはへがキで申込衣籍送

虚弱見はコドモネオギーで救はる



第一 回窓二回と股用優けさせ居り候應 大使も一日一回主義を続けて最早一ヶ月以上に相成り、日中も整び他の子供養と共々 上に相成り、日中も整び他の子供養と共々 上に相成り、日中も整び他の子供養と共々 上に超び、破るよく略り、城に線としてのか

着へに使。 をおするでも見て歌きたい意味から、本日歌真をとり御気付款すたい意味から、本日歌真をとり御気付款するでも見て歌きたい意味から、本日歌真をとり御気付款す

わづか二瓶で

こんなに丈夫に

京都市堀川(父)木村一郎

権権ホルモンに小児に不可缺の豪養派れぬ兒、又一層丈夫にするためには、これな兄、又一層丈夫にするためには、これ

其他老**衰早老**防止 化不良、食慾不振 榮養障碍に據る疾 特に結核諸症 特に消 これは金野の消化が完全に行はれ、しかり階内のホルモンの観でが過不民なくだ。 はれる結核にあつてさへ、選に掲載かず は脂肪が減り成が緊を駆するである。 は脂肪が減り成が緊る現象を呈すのであいられる結核にあってさへ、選に掲載かず ない モン は脂肪が減り成が緊る現象を呈すのであいまする必要である。 は脂肪が減り成が緊る現象を呈すのであいまする。 は脂肪が減り成が緊る現象を呈すのであいます。 は脂肪が減り成が緊る現象を呈すのであいます。 は脂肪が減り成が緊急現象を呈すのであいます。 は脂肪が減り成が震を受けません。 この風圧に依然をある。 でも何でもない。 をトシノト内部に送り込むからであるが、 でも何でもない。 変をトシノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 でも何でもない。 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノト内部に送り込むからであるが、 をアンノトカ語がタンと減少するが、 でも何でもない。 の表でもあるが、 を表でもあるが、 を表でもあるが、 を表でもあるが、 を表でもあるが、 を表でもの表でも のまれモンの影響で、この服用に位 本薬服用 はれたい、は悪はれやうが、世際はけつして矛盾はれたい、は悪て肉付を引繁め、肝臓器腔りの理想

注射などに依つて若返り速が行はれ、 を膨低にも考さを聴見した影像が微山に で、綜合ホルモンがとも剥すべきネオ オオギーが、この方面の効果をも認めら れて識者に推奨されてゐるのは尤もなこ

けれども

沿線廿ヶ所に設置

七百羽の大量購入に内地へ

細川伊與三氏語る

可愛い同情

泳げぬの不平より断水の苦を思へ……と

から制限

近く市民へ、警告、

元局長らお歴々

ズラリ並べ

る

新吳俱樂部賭博事件の證人に

八に餘る高官連

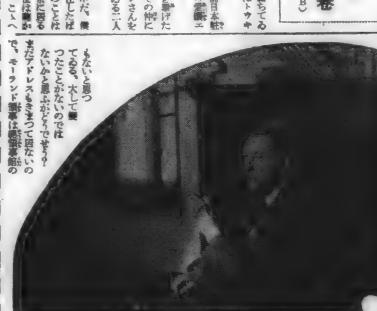
危機!

はる、さればその種の風土とその

一の故郷・日本

年歯僅かに卅一、肌かに大秦天觀察中の

英國領事モーランド氏は語る



とアイ聯合つてしまつた。この制

町六十八番地小野新太郎さんと八川野大十八番地小野新太郎さんも同様

■ アカナで厳酷の上、合配三 り返し窓に機関となつたところを 一部上上元佐音氏が無一效でカ たので懺憶した音派が上元氏を酸 に選出した市内大黒町二番 矢蹠に音彩の顔飯に態数を喰はせ 変に選出した市内大黒町二番 矢蹠に音彩の顔飯に態数を喰はせ

大

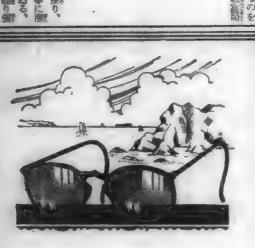
またーツふえた

天井紙・紙・紙・人とザー・最糸・光道線・ヘリダー・



つて要の趣味をこれ

したのではない。



食や片輪を装ふ

の暗殺團

涌洲國攪亂に尖銳分子潜入す

をかけばく、戦烈戦を をかったが、戦烈戦をなるためませたが、戦烈戦をかったのに をかけばなかったのと戦

と関係の態 名にゃん/と乗し立てられたが、 好演覧館の人気は大したもの、大

武藏山一行四日目

電レンズを領域用下される業外線除レンズを領域の個用意は? の個用意は? ウロブンクタ

七五四一三電街鎮連連大 京新——天奉 店支

大西山三千東計一萬原 大西山三千東計一萬原 大西山三千東計一萬原 大西山三千東計一萬原 大が、大連市民にとつても今幸跡 安藤に戦し蔵用を緩力避けるやり ともなれば一層一萬四千一 | 一般の火事どころの

貯金箱ごと裏れな一家へ

一年生ヒロ子さり といよ小駅桜一年生があり、

辯護人 からそれんへ戦

思維が動合に新聞のまりでタバ

かっといる市場である、緑をいいかがはしい相談説を詰めて

つつうに 西広場中央館 東京鑑科医学工

琴古流尺八指南經濟 (金貳س)あり 第5天连 图

六月十日 金八二、七五六圓一四錢金八二、二五三圓一二錢

大賣出し日々賣上高

株米相場極意全

興進無社星代

キ服の總見

判官の採否如何は速度界の注訳 認されたのは解有のことで、高 認されたのは解有のことで、高 にかく多転の蓄寒管更が離人に

といめたのは州外群小といめたのは州外群小

賣信

城内 黎 電話2·2990省

種タオル敷布をかける 御進物用……風流籠入……折入各種 御上品にして御客席用に…

ンカチ卸 ***** 綾部

商店

0八五六六0

野

通

共宜敷御願申上候 お今回従來の營業所改築申上候 お今回従來の營業所改築 允は御通知迄如斯御座候 營業所 場副建大 狭 着 通朝 町 江 近

移轉御通知

新線夏のお菓子!! 若鮎、調布、濱千島 歌舞伎しるこ 中しるこ





(111)

宮 肺 機 尖

淡尿器科 皮属梅毒 レントゲン科 専門

医学博士

電ニ・セセセ六

大連若狹町三(西通入口) 肺門淋巴腺炎及幾高不良 呼吸器及消化器慢性病

軍手軍足卸賣 **血壓及婦人內科** 助膜及慢性諸病

三洋作业

なる葡萄酒 朝夕の

船は汽車は酒のはる

A

るたれ優

果效治醫

M. CO 大"正〇 きたの

部張擴洲滿

三日景个八球心 七日量(四十二球入) 十五日景 (九十 球 入) 各薬店に販賣す

元更發トーリトA 所藥製堂大 番〇〇五二阪大替振。島堂市阪大

(内局藥安平)) 通安平天津

ありやこそ心配なしだ

杯は百薬に

蔣介石の股肱一陳兄弟

0

暗黑政治

一大に活動してあるにも加らす。 一大に活動してあるにも加らす。

秘密結社を暴く(ト)

の外目的の最も職事な活動とし だで問題の美北及び原動の大人での如き行動を演す

しても本脈は御動だもせず南京のマロ山だ▲しかし腰らずタバ

して且つ数学としてなっ

中ないと思つてゐる。

てお父さんは、僕が東京であ と結婚するにしても反動がそない

その野、その色

その魅力

草 吉 市 東 店 商 吉 山 編本 書ニセニルー家業書級

所の歌の歌一ある

挨拶

にかぎつてあつたためしがないこ

れ合ひのことだから、かたしゃなんか何も口だしをしようとは想は

髪がは

女の生命



水原小兒科醫院

鐵道沿線より 針だが萬一に備へるため「鷲内は寒喘な殺虚を記し」 我駐屯軍の緊張 直に何應欽に向つて

知らぬ

土肥原少將談

であるが、今後支那戦を経済機械 事性に難し于婆忠戦が割ら極速時 司令部議 北邦を早めたものだとをの場を戦つ 司令部議 北邦・

記・電子の表を表し場がの

滞在する 山海關に當分

日

殿下三十二軍の百四十二節は十日午前八時義平は線で天津に向つた、之で全部移転送げする所、統7百百日は九日午後十一時半 指平西 『聴縣より真母に向け能返した、一方移転の途に手用二ケ卵類は十日午後二時より 概込み 脱母し午後八時前 問題義 漢字に出殺した。又童卓分子用二ケ卵類は十日午後二時より 概込み 脱母し午後八時前 問題義 漢字に出殺した。又童卓分日義國道 』中央電影三師、二十五節は十日夜より北平阪安 にある 連載にて振速配站に渡送

于學忠麾下の兵

我軍用電柱燒毀

けられ、北支問題その後の情勢 けられ、北支問題その後の情勢 大皇殿下には、十日午後一時二 長皇殿下には、十日午後一時二

の通有性として膨減腫瘍に皮酸酸一型口で分別訓で記念やを監視するにあるが支那酸酸性紫液態質を急速に影行するや性療大の関れないと動られてゐるので、影響がある。

を開られてゐる事

《上海特電十日銀》南京政府は北一田山東共同の形に於

對日妥協訓電

北支問題奏上 參謀總長宮參內

撤退支那軍の

監視飽まで嚴重に

楊村驛の附近にて

争を確認

に懲戒中である

責任書を致す

施格職會に赴いた我都職に動し後

州伦

满

儀我大佐談

を表大佐は左の如く贈る ・ であるし、これを承認す ・ であるし、これを承認するものであるし、これを承認するために出してゐ ・ であると、これを承認するものであるし、これを承認する。

院會議で可決

言を苦しさりこことだとか。 そ

お父さんにだけは相談しなければ してみる確りで







(書聲表達到20年)

自二十月六年十初暗

学のごころ九日夜中央より日本側要求全部承認せよごの正式電命に接したるを3九日暦井を設しり何際数に叩きつけた鰕嶽旅巌は支那館をいたく郷建せしめ何應飲は中央に急電を飛

ころ全然騒がせれと地げたが、悪なす象定であの一般人の脚振車が出を開したと海にむき同地の一般に対き関連を表したと海に対き関地を開けたが、悪なす象定が、対している。

海に赴き同地駐在武 日とであるが、海に赴き同地駐在武 日とであるが、

萬一に備へ

十日何應欽か正式

我が要求全部承認

ー解決を懇望へ

最後の重大協議

る日本職要状たる中央電東北軍の都護衛台の影路を発訴答談【北平十日最國通】何慶吠は九日後沢常歌より河北省に對す

日排職に及ぶ戦後の電大協議を遂げた。その結果取散ず中央

央軍、政訓

北平武官室公表

国の問題を和平裡に解決したき留本日午後大時軍事分會委員長何聽統氏より回答し來れり」十日午後八時十五分武官室にては右に購し次の如く疑惑した「支那側は我方の要求を容れ今十日午後八時十五分武官室にては右に購し次の如く疑惑した「支那側は我方の要求を容れ今

(刊日)

ろジ

意向傳達 中央軍部の

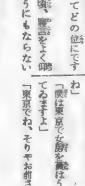
電電との間に充分の打合せたは騰東壌の意識を代表して支いても土肥原の料と 人物を希望してゐるので、人物を希望してゐるので、

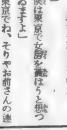
つたらう。そのことでわたしゃ、

「お聞も知つての通り

拘禁さる

「配比くないつてどの低にで にもならない「東京で





特 等 許

「あんたに離って難へれば、」「傷が歸ってどうするんです。

「僕が謎つてどうする

が、お前さんこつちに融つてきちれで相談と云ふのはほかでもない

名倉

が、ちあんと贈るんだからね。それたしには、私い間の經過でそれ

ひだす時は、いつもお父さんの仕

橋本八百二繪

大連市兒玉町七番地大連農事株式會社会院間此段謹告候也大連農事株式會社会院的當社事務所を左記に移動

字街

(96)

(通地獄から救ふ

市民よ車よ心せよど

ウ病夫を抱へた認れな母を大連 ・ 大概を聞に七人の子供と人院に

催し

ける四署總動員

3

ることへなった。月解省は少め、十三日頃から各部で交附

益々惠比須顏の滿鐵マン 在勤手當てのふえた上に

十三日頃から支給

婦人矯風會

の座談會

ス廿八

には何よりも先つ交通能事員及び 戦、正午より午後四時までは著書を新的に交通部級デーを設定して 変通財務過ぎ、巡漕を達らに加へ で、大連署を中心にそ て各署管内を分遣、諸車の左側通 はないとて、大連署を中心にそ て各署管内を分遣、諸車の左側通 はないとて、大連署を中心にそ て各署管内を分遣、諸車の左側通 ははないとて、大連署を中心にそ て各署管内を分遣、諸車の左側通 ははないとて、大連署を中心にそ て各署管内を分遣、諸車の左側通

慰問の行脚 北海道まで

を表示の長いない。 を表示の長いない。 を表示の長いない。 をは去月十三日弘前大郎歌祭にない。 をは去月十三日弘前大郎歌祭にない。 十二日青森に入り、日別に遺疾を十二日青森に入り、日別に遺疾を 十二日青森に入り、日別に遺疾を 十二日青森に入り、日別に遺疾を 十二日青森に入り、日別に遺疾を

諸外國の百科辭典

外務當局訂正に乘出す

り同月末間の豫定であるとりに出月本は宛賀着した で、これによつて買込んだ穀類 十四萬石の中既に十萬石は公平 の方針で分配をしようと思つて の方針で分配をしようと思つて

國都の防空演習

方とそれと反對の地方との不均地域に比して人口稠密過ぎる地

するが、乙量(防撃戦)の転慢空になるを各国及び分職本部に位置

に機夷弾、ガス強投下の狀況を分簡▲現示班郷三組(南領市街

オメ号腸薬

戦闘中の大撃丸に深込み、脳器やは関店便は関係二十二番バースに ーピスにによした事實を水上 に探知され振聞二日に眺せられた 八日午前二時過ぎ市内祭町三七番 スピイレン女給小田菊代(こと)

【東京九日夜國通】郷九回草 早大九年連勝 對慶應水上競技

夏

氣の毒な 護の手伸ぶ

沿山山田(山)=便名

に、義倉

先づ管内移民を行ふつも

清水總務司長語る

が こ 回戦に緩川、三 回戦に緩川、三 回戦に致られた労働山は 一回 長山と破竹の勢ひで優勝戦

奥地への

御土産物は

内地への

四日日 取組(十一日) 一時,里(出羽)花(津崎山 一部山(五ヶ島(建ノ浦山 一部山(一部県))花 一部県山(一部県))花 一部県山(一部県))花 一部県山(一部県))花 一部県山(一部県))花 一部県))

△交養第一回 午前八時から三十

野出着に伴ら状況型が班の歌一日

愈よけふから開始

携帶用咽筒

敖燈充電嶼寫無線電信用

八〇〇フット

ノット以上、一一〇ボルー

携帶用設電装置 ムライ

洋洋洋洋 煙料 草品子酒 話

4

四四九三

専門の輸入元 浪速町の オリヱンタル

Joy of the Taste 御相談に應じます。線業に関する總での

大連市児玉町三八

丁鑛業

所·

世界各國酒類 五〇木催入 食料品 一、一

日本各地名産 國明

主催

高級エヂブト煙草

キング

ジョー

9

公開

合脈使は揺りに水で能数に膨脹の一人あつて午後四時駆動性に転する大連運動場と於て脈行したが、一半半「腱は日の丸」のマスゲ

既耐大能は十日午後引きを

美形の爭奪聲援

後援會の總見に満員の

東京大角力三日目

神明高女首位

B 六月十一 日日

智學先生購大講演 教化藝術(明白演及開生舞踊製作) 満鐵協和會館にて

入場無料

文 又 版名たりは目指す 文 又 版名たりは目指す 表を楽してからならび、夫々歌の の 表 表 の の ままがくはためかしてゐる

英國總領事P·

・バトラー氏

か……粉素大変能量素を耐くが変を叩く影響なるを軽りに、ツイといって空間でるを軽りに、ツイとしんのは、さてどうぞとあって事が取の書へ通る それまでは東京に居りました。

易と一人の合類とが

以てデェーンス

B

ン出来たのですが

要な /平和の に深く間ふ鳴ではない。第一 のに呼びかけて らか……然し、それは歌て菱 取け在を全世界に ろくこれを中離して悪るかど みけっステップの 豊/の放送に當つて、諸牧!!! 世

官の生活を打鈴する新連載物官の生活を打鈴する新連載物

奉天の卷(4)

るゴルフを整備と禁しむ、日曜をざやかな好郷土、その脈の物質た

一けど、土曜日の午後には日 理があります、妻の馬湯へ出て 要馬に一様あてること、エエ父 要馬に一様あてること、エエ父 を馬に一様あてること、エエ父 が埋ってですとも……それに日 曜はゴルフ、あれもむろん連れ て行きますが、若いものは上妻 が早いですね

身の避りに何から何まででデエーンさんのことから解れた 別だん母のと

何しろ東京に居るときるこちらに来てからも最がなくておちおに来てからも最がなくておちお

の妙所だ。さらりと姿勢を立て直

者にいくこれを反義した。窓外 のかを帰って氏を呼び出しつ」 十五分から戦官プールで撃行、総抗水上競技大きは九日午後零時四

水上署員に取押へられた 水上署員に取押へられた 水上署員に取押へられた **始にお灸** 大量毎時三九〇〇プロン リフト三十呎 一馬力・サクシヨンニゴ 灌溉用·土木工事用

と自の公 国力 は自 放解的 映画

弊店の自信ある逸品が然内地三部デバートに勝る 京 陳列

半額以下にて多數提供仕候間是非々々ヒヤカシジ御來店を御待日上炎 見 品

但馬町の金字 月

火に通信 かは頭痛に短る蠍兜

. 90 . 90 1. 00

ウェンとシーテ・オウェンのアイン・ゲーリングで、民間はガイオン・ゲーリングで、民間はガイオン・ケーリングで、民間はガイオン・ケーリングで、民間はガイオン・ケースを表しています。

重 バムル 品作特トンウマラバ 編化朗明の「ロレボ」

日

主



トーコレータクビ







相應しい恰好品...



夏背廣三ツ揃

輕やかなトロビカル・ボーラ生地を特に今年度は多数内外より 取揃へ皆様の御好評を得て居ります 是非御一見の程を

舶來特選品 ¥ 47.00....... ¥ 110.00 國 產 優 秀 品 ¥ 30,00.....¥ 60,00

白セルズボン

縮地充分に、生地に嚴選を重ねたる優秀品のみで御座います 夏のズボンこして御潚足を得る事が出来るこ思つて居ります ¥ 7.00.....¥ 20.00

變リチョッキ

チョツキ地・慶美ご高向を兼ね夏のチョツキごして充分に 誇り得る品物で御座います

¥ 8,00 尚御一報下さいますれば早速御同ひ申上ます

岩代町八

電話二·六五四九番 振替大建四五五九番





の記述を関わならし

(238)

仙 專門栽培

143年からしても一長ご

十日夜清津から歐洲へ

鐵路總局、國際運輸も援助

伯國下院に提出

ルドの大豆

西瓜取り 歌時事動で覧いた。九百二般の近來にない大殿人ち、九百二般の近來にない大殿人ち、九百二般の近來にない大殿人

| 12人 | 12

上旬對外貿易

は前 「大連商店監督は来る二十五日から」 高側は際田を以て引受け、電際の 移民が不足し又現に移民のの がに続いて後野中で依然が加すること 大連側の が上げて依然が加すること 大連側の が上げて成然が加すること 大連側の が上げて成然が加すること 大連側の が上げて成然が加すること 大連側の が上げて大き とを申し合せて午後二時半数が、ためり、この が関するとを得る、但の では、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を以て製品に代ゆることを得る。但 に 加盟店を署げて成然が加することを得る。 に 上げ、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を以て引受け、電際の 移民が不足し又現に移民の とし、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を以て引受け、電際の 移民が不足し又現に移民の とし、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を以て引受け、電際の 移民が不足し又現に移民の とし、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を以て引受け、電際の 移民が不足し又現に移民の とし、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を担づけ、電際の 移民が不足し又現に移民の とし、大連商店監督は来る二十五日から 高側は際田を担づけ、電際の 移民が不足し又現に移民の とし、大連商店監督は来ることを要されるに登つた している。 1000 によっている。 1000 によって

日本の一方のでは、日本の「日本の一方のでは、日本の一方のでは、日本の一方のでは、日本の

展版 からの大豆に動し一部の常人な歌 歌の歌に加へて國際好、金利高及 により常田活気なきため大連部頭 累せられ投げもの殺到し、 随って にもがらず、大手庇は先高を蒙示 に供ひ一張一弛を繰返し、 随って にもがらず、大手庇は先高を蒙示 に供ひ一張一弛を繰返し、 随って にもがらず、大手庇は先高を蒙示 に供ひ一張一弛を繰返し、 随って にもがらず、大手庇は先高を蒙示 に供ひ一張一弛を繰返し、 随って にもがらず、大手庇は先高を蒙示 なり 一張一弛を繰返し、 随って にもがらず、大手庇は先高を蒙示 に供ひ一張一弛を繰返し、 随って

責任を以て引受く

大連側の賣出参加方針

十月 10章 10英 十月 10章 10英 十月 10章 10章

林疾の初めは尿道口より白色粘液様の配川を分 、 は無数の淋繭が存在し旺盛なる繁殖力を以て には無数の淋繭が存在し旺盛なる繁殖力を以て 原道の臭深く侵入し淋毒性器症を併發する。最 能作なく膀胱内に達し淋毒性膀胱炎を起し其他 生殖機能に様々の障害を興へる。炎患者の不注 意より淋菌が限に違入つて淋毒性膨胀炎を起し其他 をより淋菌が限に違入つて淋毒性腱漏眼に罹り がある。新く淋菌は人體に様々の害毒を興へる。 ものである。

薬の撰擇を誤るな

恐ろしき淋病の黴菌

殺

九六、三〇

大大大大二半大大大大二 四四四四面面 无大四七三面

マイカ二〇△水イ

製造元 神戸市二香町 試神戸衛生實驗所發賣元 大阪市道修町 默武田長兵衛商店 著名醫院御採用 各地接店にお

療で腸チフス等 脈硬化症の治 の治 の治 ル、醱酵性下痢 を殺滅し、毒素の生成 敗を防止し、有害細菌 に於て、異常酸酵・腐 て、現今膓疾患治療で る强力乳酸菌製劑にし を阻止する作用顯著な 脚氣、常習便秘 消化不良、鼓腸 知名醫家によりて盛ん 豫防並に保健剤として 豫防に奏効す 傳染性膓疾患 菌膓 化

に處方せらる。





(單位十錢) 一節二節 十月 天服 天00 十月 天服 圣20

先物 六四〇

¥ 2.00 ¥ 3.00 ¥ 5.00 ¥10.00 安實元 竹 村 制

新香 次 版 三 六 o 香葡萄粉 的 村 字 次 郎

五 日 七日半十三日 廿七日

竹村製劑所出張所

(送料不要) 直接申込あれ直に送業す

薬を求めす本舗へ直

療法を識らぬ患者は新聞廣告等に惑はされ必ず 一度は手療治の尿道洗練又は局所療法等をやつ て見る。さうして黴菌を逆に裏へ押込んで膀胱 カタルを起したり、睾丸炎に罹つたりして散々 な目に遭つた後ウント後悔する十中八九迄は皆 とでやられる断然慎まねばならぬ 自家尿道洗滌の危險

この黴菌は單味の白腹油球やベルサム鶏等の肉股位では充分に目的は達せられぬ之等の業は多白色粘液を分泌する。特製リペールの製造に苦白色粘液を分泌する。特製リペールの製造に苦白色粘液を分泌する。特製リペールの製造に苦いの地、満洲、支那は勿論滋く南洋、殤印、中南米其他の獣闘、他出激増せるは変し効果の優秀と如實に物語つてゐる。 0

完全履行を監視

現地軍部今後の方針

天津會議

することしなった

事項を部を勿論正常であるとして 現出したものであり、今この要求

表面は案外に靜穩

表街には依然排日**傳**單

動く河北の空氣

(-)

寫文並に

佐內特派員

め一種の妖気に似た不

親日滿政策を期待

强力なる新政権により

于學忠軍以上の侮日的行為

關東軍側、極度に激怒

を受けたも

南軍司令官

張北

眞相

肥原少將談

北支治安確保の根本對策

津地方中心として

滿支緩衝地帶の出現 切の反日滿行動解消

要求を實行せば

新協定必要な

後の北支政機の動きの如何によとの見解を有して居り、従つて

他兵第七團

林陸相一行

| 日午後十時北平慶安時

午後十一時六分銭で出銭の後で

「東京特電十一日發」陸軍中央部は北市

でいくなおようこもちを見て此の目的達成のためには在來の停載■定算は勿論、「平津を中心ごする地帶要求の全部を答認してゐるが、之を實行しなければ何にもならない、我要求するところは北支より一切の排飲を否認してゐるが、大體左の如く注訳すべき見解を持しつゝある 和境の出現が豫想される、

黄郛系人 八物退却の外無し の新情勢を膨散し且つ日漸支

なられことが必然の問題となった

の内を以て国民に対し左の如く熊外的言動及び順交を叫きする関係の組織を繋

日が最も緊要

日北平廣寺にある中央東二十五師の指導する學生電車訓練所の封留るかの指導する學生電車訓練所の封留るかの指導する學生電車訓練所の封留るかの指表を命じた。又新生活運動展の衛車であるから 軍訓所封鎖

後の重要問題の一つ 本軍の出動を促

版定と同様と言の新歴だが結ばれ で起すなどの に新り電話』北支問題の解決に伴、 本事項の責行

殷同、

同、北平市長銭良等も結局

國交を阻害する團體組織禁止

國民政府命令を發す

反蔣と抗日運動

にた子楽忠、米 北支將領、密電交換 動を避すと共に徹底原抗日を明合 北平二機關

租界を警備

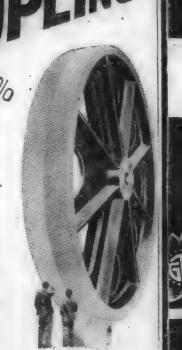












我意向聽取

英が對獨回答を前に

社

說

吊に、日本の實力に對

形成無常において が交形である。 が交形である。 が一般を含素者が戦空されて 動版や動素者が戦空されてある。 端坐の苦

久保田參謀長

流言取締通牒

滿ソ聯絡會議

海線職保に乗出す方針を無へられた。無な海童五

最少限度

億留を投じて

年計畫

バルト海の制海權を確保

ソ聯營々として

極東戰備充實

最近に於る工作狀況

兩代表の初會見

南洋進出の

來る十七日出發

に於いて脱右された、漏洲國鵬よ」なした 「たいて脱右された、漏洲國鵬よ」なした 「たいて脱右された、漏洲國鵬よ」なした 「たいて脱右された、漏洲國鵬よ」なした 會議範圍の取きめ

大島大佐歸任

性病

高級エヂプト煙草

キング

ジ

3

9

五〇本線入

一・六〇二

食料品

東京十日被國通」指売省では南 東京十日被國通」指売省では南 東京十日被國通」指売省では南 東京十日被國通」指売省では南 東京十日被國通」指売省では南 東京十日被國通」指売省では南 東京十日被國通」指売省では南

眞の日支提携は 民衆を對象

の名の職の極東戦権が置て作の総に高洲里特質十一日夏の影形に於

最近ソ聯中央政

大隊、職意除一個中院

楊木林子に於る

日蘇衝突事件

我外務當局眞相宣明

日報開通」六月三日前 局談を試み事件の戦相を

滿蒙親善反對の力

外蒙を裏から壓迫

満洲里會議停頓の

因

昨日来連の柴山中佐語る

職副機裁は石本総務部

主総會に出席するので、その劇で株

于琛徵上將

歌上からもこの演

金子預金部長入院

【京ね特電十日融】今井田政務総

ギリシャ

獨の四十萬噸容認

英は北海の優勢維持

へればならなくなつた。寛郎出来者にも

那の國民は限民党の驚めに

字佐美總局長 [#六章 總理秘書官任命

州內小賣值段英國製高級煙

慮を要す

當局の見解

なる考

オルギオス二世は王敬敬師を歌に意味中であつたギリシャ関節に「世界中であつたギリシャ関節

十一日午前十一時巡安婦任したが、出大佐は過酸の参謀長倉譲に列席 軟性下疳 虫気なき子は ヨシンクシ 実 ****・ (木人) *** ブトン御紅茶を 弊店食堂部では 御添へ致します 一品御料理にリ Joy of the Taste 世界各國酒類

||東軍ご打合せ

頭痛品 新發 やつはり マスター 番だの **十馬カ四十五賞**

英和タイピスト學院

日本各地名産

御使用家が立證 眞價は既に公認

販賣は全講著名書籍店及瀛洲日報販賣店で取扱つてゐます

全圖

區劃入屯

(特 仮 三 十 銭

花り 輝 シチー銀行

127.500.000;-

師東州廳監修

新大浦州 東 局 監 修

地圖

區 割 八 政

オフセット高級十度刷四

被實元 光武商店

度で明腦毎度で健脳 はれやか

果圆農 実藝物 駆害除削虫

den de la companya de

し勾湯溝

西澤部隊苦戰詳報

の敵匪と

一のそ

ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。

恒備が窓に跳梁に任せて滅洲 北端の関境の町へ侵入し

君達は女優か

歸國した舊北鐵ソ聯從業員を

迎へる嘲笑
ど愚弄

眞性天然痘

一般の計画は東京、上海間であった。 一般の計画は東京、上海間であった。 が窓一回の試みなので無臓、上海間であった。 は東京、上海間であった。 は東京、上海間であった。 は東京、上海間であった。 の正地の主催で民間傳

と、兄の方の夫人に應動さ

來た土産物を差出し、取跡した他 の詩話を一般づつ贈った。 子をもたれる、私意は供に「思いてあなたは年の若いのにこんな大

舎」せねばなりませんよ」

でである。一方のことは御社の他でみらつし、彼は言葉を一寸切つて なたのお立派なお姿を にその人を得たことは嬉しく思ひ

もあなたのお噂をしてゐます」 中年はもの優しく應へた。

ル生、お耳は敷十年の が大生、お耳は敷十年の が友で 大生、お耳は敷十年の が友で 大きた一 最終で 大きなって 残った。 兄

水戀ふ船

陸に立往生

漁洲娘を思ふ

今井量三氏

特を見へるとな

图體往來(十日)

る事は一般的人の敵の職を崇拝しるのと同じである。不幸にも機年の態職情に本年はいる。不幸にも機年 北不振に陥って がんさ屋木材

歴史取内に立返くのを得つて同信 が方が激された日本人從事契 最保護において調査中であるが歸 変を進るり職人の本月二十二日歸 小野忠蔚 でする智 でする智 にする智 にする智

響で、是等小學校

不で配実を含みながら運少年に 「私産は明日一人の概要をしたか らあなたも膨胀して下さい」と凝 をお招きしてゐるから料理の用意をお招きしてゐるから料理の用意 能わたる概修公の邸から見ると直 断役を呼びつけ「明日、編修 でから二人は着物を着換へ、光電朝、悪少年と朝の携帯を清ま

話をまた一道機ぶして話した。兄の風流を含められました」とかの 第生の答案を探した の話を話出 では又、 池學家の報中で一

また動くの間、種を耐み突して 人つて来て た、編修公は公連を家まで送つて 方にお目通りに動りました」から贈宅した。 羅少年は「微父さん方、私はm お殺くなりなされたことを知り悲 と激賞した。 a 儒林外史 图 遊はうつかりして全く思郷してるらしつたことがありましたね。私 「父の職僚の方だつたので伝 「その方は山東で范學書の無

アイデアル化粧水 見た目の凉しさは 濃肌白 肌 色色色 けた氣分は あの心地 手軽にしたい 真珠に觸れた 申分なく添ひませ 御意向に 薄目で品よ ノビの早い 風を呼ぶ 原しさを呼ぶ ほんのり甘い 艶にあり 堂洋東橋高京東

側部・機楽として行政院に提出さ続止といふことが東京の外交演業

一切の女給雇

殿の奥深く遊げ込んで來た、昭

ぐる佳話

に進んで惨心を伸出で、うち同型・今や生死の境を祝復する感節の體 き好画の語り草とされるは節感に報いるは此級とばかり「鮮血は八日朝王治暦の手によつてなく、緩鳴に乗せて登歌窓臣兼替所の満人練君生終二十一の振露氏、彫啓蔽、王智化三君の「い即弟繁には何れも殿」

松花江の流れに沿ふ

熊江縣李三店北方約二十

天然の大公園發見

11下学化工作に 番市部 都市記

地元を始め新京から校を曳くもの地元を始め新京から校を曳くもの水の大公園が変別されたでである自然の大公園がおいて、

吉林にまた新名所

業員に転しが・べ・ウがル若し諸 いったり或は引揚げて来る変に いったり或は引揚げて来る変に

龍江

省消組問題

在齊商店側對策協議

取した

學童約千五百名

から、地路して下さい」と賑へた。一人は少年の突然の遊問を非常に 二人は少年の突然の遊問を非常に ご漢來の客を述べた。それから書で漢來の客を述べた。それから書

dea

日支經濟提携の

目標は中部支那

長野漸鐵天津駐在員來連談

承別高社のマ

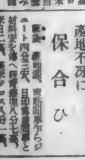




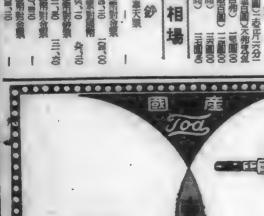












大彩的交通を施として配も手能な一の断線を以て知られてるる東京国のよるが、旅野館の不能と共に一企画されてみる。動ちつギャニューつよるるが、旅野館の不能と共に一企画されてみる。動ちつギャニューのようなが、 取くも内地の有力自動車遊野車に交通路は取下回避 のと死後され、取くも内地の有力自動車遊野車に交通路は取り、 日本自轉車製作業 奉天に續々組立工場設立

李孝

なき意見のではな行ふ響である。一られるものと理念されませんので来京し、十二日臨出一後の石動に依り一節 發送貨物微增

入船驛の五月中成

の公司なのだ。

〇神戸屋

十五郎、社内保が六百八十郎。夕、書しく、その七百六十郎、一般毘伽三十六百 無は は、郷、 曹を職事五月中の政治民跡に禁災九一を見た。之を主要職 原田 は不識の なる、果実においては なる、果実においては



(四)

大豆また暴落す

豆粕、高粱も落潮

買持筋の

北滿の土建材

普銀大會終る

總裁から指示事項を説明

田中理財司長、山成中銀副

關東軍と當事者等

國線の運賃改正を協議

改正期の促進期待さ

大豆暴落

先安を豫想さる

荷動は既に夏枯 漸鐵中旬の出貨機

新京空の護り

日

今年は豊年か

吉林の釣魚

ふえた江岸の太公望

明年度中に二十教室

吉林の兒童増加に

小學校を増築

演空防京



同廣場で

五族小國民 段と高潮

年も自由意思に変して居る始末で

順に猛然地ち烈々たる関志

匪賊團を殲滅

何分遺除服部部隊は二道河子と大きない。

整問、お問品の贈呈 選多の訴訟を懸げて 大型臨河(職等河西南八キロ) 大型臨河(職等河西南八キロ) 東江野、國軍の合派医紋五十名 原江野、國軍の合派医紋五十名

鐵嶺の射撃大會

参加者二百名を

低能率對策

宴『チチハ

格において難勢機能における勢働者は置いて大連の野獣者が一人可能において影響にして心も適性を好ってはこれ等の動において最も優秀なもので大連の野獣者が一人可能

ルには七日午後

羅津土建協會・邑當局に對し

免税方を交渉

せん

々夫の課稅

分設、野北級

露人漁船

羅津に避難

ともいってゐるやうだ、なほこて南南方配からの出稼者が多いこ

慰安列車に抗議

商品價格の統制を亂すご

チチハル商店組合

五月乘降客

月中にチチハル繋が石吐 保護脈繋」を怪成近く一般に經濟 ても暴考の一幅にと「吉林商塩職 車るグレート吉林の敷設上にせめ 順兩交の約三十頁に亘る小郷誌る事となった、價格は三十銭で

勇士の慰霆祭

なり食下暖噌に多位を焼めてゐる されでゐたが感々十八日の第三日 北安の運動會【北安】

丸岡糸店

販賣部支所 表 局

(哈爾濱)電話二二〇七書(新京)電話四九六六番

村夕村

特通した新聞懷張に興味をもつ活動家を招年齢を問はず身體壯健にして市内の狀況に

新聞擴張員招聘

八九九番

廠東京九陸近齡罗兵第二職隊的建山本 大尉 着任 E1 题 日滿强化聯盟 野婦人科 等榜士 沖津 夏 1津医院

日 木橋通二〇 (伊 府 商 店 裏)

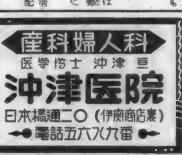
→ 電話 五 六 八 九 番 →

加取揃へ致と居ります皮表草履各種 ●・●・●・最高級加履物

高級湖礦物

约

張





(4)

社會式株油石善丸

滿北

惠

亞

カアーバイングリース

支

門小歌校の春季大運動を

一般に会り第上業派院に十部の五萬 を表して、一般に会り第上業派院に十部の五萬 を表して、一般に会が、一般に会が、一般に会が、一般に会が、一般に会が、一般に会が、一般に会がです。 が、一般に会が、一般に会が、一日の一般で引きる。 を表して、一般に会が、一日の一般で引きる。 と述べ、一般に会が、一日の一般で引きる。 と述べ、一般に会が、一日の一般で引きる。 と述べて、一般で引きる。 と述べて、一般で引きる。 と述べて、一般で引きる。 という。 とい。 という。 という。

に磨まれ非常な盛者で

機方法に依つて**發行されること**」 記憶されてゐるが近く左の如き編

ころ際医院の手紙に金一脚

銃後の活動に

在吉部隊の威謝

國防婦人會員を招待

の受付配口に廿歳位の鮮人青年の受け配口に廿歳位の鮮人青年

◇圖們雜信◇

眼鏡專門店

主月

眼

堂

の醴服地が豊富に入荷致して居ります

するカシミヤ地清爽な白チョツキ地等夏

(V)

塘波碧

◇いよ了~十一日より

子婦

炎熱の夏重苦しい厚手のモーニングは恐 あだかも軽縮をふわりこまごつた威じの

服。店

たが「どうで

聯合大賣出

其の成職をの和し

◇ 本溪湖小學

武道獎勵大會

彩まつたお金の一部を樹炭の結果 和郷子の順既とそのカブを貯金しませらと昏聴しその 以て新聞した。この分が彰先して膨か計りの女給のテー十個をマメム以下な

安全の行うの名を 識されてある

吉林に美妓連の美

、國家のため、献金

お祝儀を

即ち組合のいひと【チチハル】 繁命機局の態安殖車

總局慰安列車

欧の放稅所少佐以下

羅律に野球聯盟

A

阿曽のメガネ部

各病院眼科指定

田川州科医院

(新京神社南横)

三等一一七九三、合計一二四四二等一一七九三、合計一二四四二十、二等二二〇、

く上つて銀州も起流にわかに変 の水級性がタン

(1) 全面的

ニーモの夏

らく見た目にも玉汗の感が致します

叉

婦人のみに限らぬ

三つの子供にもある

秋達體的 西岸真玄氏談

プヒステリーは親ままからがと申し我が他の一つだとする

出来る者、ヒステリーと家庭を観とは活接な職僚のあるこ

人があります。我が儘なら慎みと修養で成程度まで興味が

人も考へなければなりません。ヒステリーの正性を一般な とで、修養から飲分でも世の逆職が少くなるとすればご婚

で温から何つてみます。

日

であつて生死不明の筆はればなりません。肌ち行ればなりません。肌ち行

事、現女、天女とも 判らな

殿女が脳人り一都合など非常に難く施つてをりまりまして男の一不明となり、入職しないと新戦の 婚家に入籍ができずに 困つてをります

大きなるわけですから、元来ならその人の父上から李敬相順人 を続いるがはですから、元来ならその人の父上から李敬相順人

父上 は行方で明とありま

失踪宣告の手續 野にするなどはよくない

そこまんでるた土地の高いであった。 田来るといよわけです。 師ち右 に述べた所に他つて、戸主の駅 にあるといよわけです。 師ち右 その申載をしてから戦後が下が手つとり取くているでせる

せラテン九枚、水三合、卵白一 しるからに減しい「バナナ・ゼリーのつくり方を紹介しませら か がいしませら 水に浸けて軟

たっなければどうにもならないと一瞬になりますか。(市内・集める一般も行方で明になつてから四ヶ月)戸主の成を行って入籍すると何か

として自分の影響を、あらゆとは丁度山のカーヴのやうな縦をな終として自分の影響を、あらゆとは丁度山のカーヴのやうな縦をな終として自分の影響を、あらゆとは丁度山のカーヴのやうな縦をな終として自分の影響を、あらゆとは丁度山のカーヴのやうな縦をな終として自分の影響を、あらゆとは丁度山のカーヴのやうな縦をな終として自分の影響を、あらゆとは丁度山のカーヴのやうな縦をないという。 辿ってるるので、何處から何處ま 言

(日曜水)

整枝法は マトや茄子の

す。現代交化は人間に働い

おや

パナ、・ゼリー

H 江

ヒステリ 醫者としての立場から その「正體」を打診 から? は

海南

があつて、婦人の子部疾動からも でるますがこれは婦人解のやうに弱へられ てるますがこれは婦人に融づたも

のです。たと女性は心情が悪態が 優勝師に極くの意味で繰られてる 等へ得べきあらゆる情報に数を取ってせらっそののでは、小姑などの類いことになるのでせらっその数数としては鬼そ

3

であり、同し女でも教養のある人であり、同し女でも教養のある人はそれを機能し動いといふ事がありますから、教育、教脈、機動なりますから、教育、教脈、機動な れを除去する事を考へなければなる起因をそれぞれ無つて、先つそ

で山つきますから一房二、三階に り表質を取ります。一房に果能がり表質を取ります。一房に果能がらばからばからばからばからばからばからばからばからばからばからばからとずる 豆類はその性質により受

果京から満洲迄

酸分と加里分に富むものを乗へまるのならそのまくとして肥料は嬢」のならとして肥料は嬢」

の罪はぐる」がみれば白き機のまじり吹きるる

出る前に類白が野様の頂に止まり鳴きるる

小學校行事(十三日・木 凉しい

架にまじりすぐしろの花の白さが粉に眼についは岩栗して腰れ蟹の花野きるたり

るなり影響音楽を吹ける戯に者のあるとした村々は絆態が動の機ひらめく

等大大

脚=8时…9%时

價=¥ 1.40 ¥ 1.70 ¥ 2.30





がいる 玩具作戰

て、かんかんに使ってあるせ 山と着んな撮影の中に埋まつ 市内の緊密機能は人跡の×氏 ゼンマイの話 どより避かに配用版に辿びないと使った影響ない 無死す 無死よ な らしいものなんですがねえる り使つてあるんです。 難いのを使ふんです。概 /ところが、 悪いのばか

たます、とにかく自分の能したことがすが過ふので残に返るといつも様子が過ふので残に返るといつ

ーは 類へることが出来ません。 火事でも避らんかなる」といふあ

8

スタイルだけは物々

便園を誇るハイキンが岩へ乗り →選者 幹 ハイキンが園の太さを美にれる ・選者 幹 に見られる女連れ に見られる女連れ に見られる女連れ

永井婦人醫院

承井清子

電話一三六六八番大連若秩學四十三

すまりなくし美りのんほでけつ一のらかブーエチ 五〇キン



・ 二本仕立は釈釈師な歌いてしき、 順枝は全部験いてし

る。釈天の水脈を続りスープスト院は蹴く遊で一分ばの前切りにす

動分の難してあることを選定した 水艦の目的は何かといへば、何か な症狀を自己暗示的に起して來る

はお金が飲し

への希望 結核絕滅の急務

この行為は意識しながらも無意識で さいたり、我つたり、解釈になつ

海拉爾へハイラル

かつに か所と

れとの交配を持れば

乙安

即線美 それは構巧な出來策之の「SHOWA」網 靴下のお召しによってのみ得られます は胃臓をこわでの頭痛薬 色=ペーチクレヤ サンプラヴン プフタースーン + 9 9 B ピスケブラウン 山川橋東華 板橋洋百 人人 ガンメタル 服服品貨幣



日





地の形成も消化管の機能

植物ホルモン その圏治的作用に就て 對する考察

王一并生造

を動かされても、ちよつと風じられないを動かされても、ちよつと風じられない人 い喘暢入りの電気で賣る繁糖の類とは敵なとも記載しないから、この點、世間に多なであつても、管大や出籃目は一行なり とへ本文の如く、廣告の形式になる文

止に區別されんことを稀ひたい。

萬人必讀 の文字

現在帝大教授の重職にある研究所の所

獨逸に配ったが、式に植物ホルモンに脈が 一般が 画版官館に依り 大きも 所長に 隣つてれたので、所真の代表者も所長に隣つて 野郊である。理論は第二である。 関係は理解にあるのでなく、あくまでも めである。 が、しかし一般大素は転解な繁理などをギーの繁理の詳細を載きたいのである して、彼の國の研究振りを観察せんがた

その場でさでなく、徹底的感化をよっならしめることも問題ひなしである。 者にあつては肥りだすが、脂肪ぶとり 瘦せたる

胃膓疾患、 其他老**衰早老**防止 化不良、食慾不振 榮養障碍に據る疾 特に結核諸症 特に消

ら、これが普及に心臓を強いてるるので、世 の振動者一人でも多くを鼓ひたき怠騰かい の振動者一人でも多くを鼓びたき怠騰かい。 服用者が心にかけられたいことは、前 けれども

職隊を蒙し、邮機を選化して、 を動り病脱蔵の毒素に因るいろ/~の病的 も元分であるし、総数熱の歌談には遊覧の食談をすゝめるだけなら普通の創化製で を元責せしめ、また、結核菌のみならず る目的を果す薬物である。一時的に

は妙であり、結婚の解熱薬は後後を不良。能の連用は腎臓病を飲べ悪化させること 科学所特代金引換便で急送す。製造ライリ上文 へはヘガキで申込天第浄

病體衰體をつくりなほ 健體をのぞむ人の一讀を希ふ

代表的適應症

ることであるが、これは演化管の中で一ではん重要な、小勝の繊毛といふ部分が、関語に、無便の量がグンと減少するが、これは食膳の消化が完全に行はれ、しかったは食膳の消化が完全に行はれ、しかった。 後すぐに陥るのは食欲が急遽に衝逝す とも思はれずうが、實際はけつして矛盾に低り権勢ホルモンの比較を難はれたい は那て政付を引緊め、所謂整肥りの理想 ・ ると云はれてゐる態質で、この服用に依か り體内のホルモンの観でが過不足なくだか り體内のホルモンの観でが過不足なくだか の は脂肪が減り肉が緊る現象を呈すのであ 肥りすぎも痩せ過ぎる、殿因は何れるでも何でもない。

による記録しているのも、海和性疾患といれる記録にあつてさへ、逆に體重が増 してゆく現象も、みな策憲が急重する記 をしてゆく現象も、みな策憲が急重する記 | 機能能にも考さを耐臭した酸除が悪山に 酸際に七十八十の汚酸者が、機能能にも を関いて考認り逆が行はれ、 報告されてゐるが、注射薬よりも遊に安

ネオギーが、この方酸の効果をも認めら れて職者に推奨されてゐるのは尤もなこれで職者に推奨されてゐるのは尤もなこ

虚弱見はコドモネオギーで救はる わづか二瓶で こんなに丈夫に 京都市堀川(父)木村一郎

第一 四第二回と服用銀行させ居り候應 大気も一日一回主義を銀行て最早一ヶ月以上に程成り、日中も喜び他の子供室と共々上に程成り、日中も喜び他の子供室と共々によび、後もよく配り、誠に親としての小生も喜び居り候。 せの報恩に張すべく誠意を以て盆々健康 せの報恩に張すべく誠意を以て盆々健康 あまりの感じさに御艦の言葉も出す、 あませめては膨脹なる姿でも見て概さ たい怠眠から、本日高風をとり御波付致す

【注】 胃臓の弱い見、元素のない見、肥れぬ兒、又一層丈夫にするためには、 れぬ兒、又一層丈夫にするためには、 を加へたコドモネオギーを試されよ。

購入の注意

大上四、三百六十個入一月量金一大里の二種、粉末能型あり。コドモネオギーは四百五十個人金一厘五十歳。 全園薬店にて販賣す。但し他品と違い 知價高き品故、品切れとする薬店又は 他美を動める店もあるべし、注意を乞

八一二番へ
物研究所。海外植民地は接替東京五六東京市小石川區闕口町一一八日本微生

米る廿五日 全日滿一齊に擧行

母への脱離、歴性の自覚をスローーる講演を放送、各學校では母の信

理絡どつて

に第一回順東州内側球底球選手板は来る二十三日より左記規定の下

部隊傷病兵 齊々哈爾〇〇

奉天衞戍病院

に設立された大連健球職器 來る廿三日から 得したのは質に一方面よりこの無

球選手權大會

匪賊を掃討

聯合治安維持會

公計り膨胀の構計、治安維持の影底

安維持會は始めての事

▽徳川球 セント・ゼームス

院に入つた

旅客案内の

聯絡統制改善

ツーリスト・ビユーローで

近く

實施する豫定

▽試合方法 ニセット、マッチ がて舉行し、前後は追つて設表 がて果行し、前後は追つて設表

大き、変層所人を修せの他の盛 大き、変層所人を修せの他の盛 大き、変層所人を修せの他の盛 大き、変層所人を修せの他の盛

同地ごの航路

まつ同地方よりの人都秘服に野し、金融の棺木裏一氏十一日人家の院副野蛮を譲ずることになった、一の打合せの用務を帯びて松竹裏 警備主任會議

野政視察團の

場別長、熊津郡長、高山松野玉任場別長、熊津郡長、高山松野玉任

の打合せに 人称

焼夷強、ガス弾を

味方の飛行機上空を配中戦は引頼き午後から

- 三日の初總會

木曾有の混亂。

三日 腹蹠一部の東京脚を負は、去る九 なつたといふ本紙の配事を見て歌声。「できしめんと企脈してゐるが鬱帝。が見るに見かねて保護すること歌声。の駒前に全力を出ざ總費を無事終。の解天を抱へた読れな母を大き

道工場

利帝展の前途悲觀さる



御本一瓶用徳紙包青の中出売下目呈進枚一条場入舘画映に方の上買

本社見學

(日二十) 風の西南 曇々時晴



大連看標前 大連看標前

方、イタリーのローマでは、 二侯を名譽會長と 一人 たものだる

使山大觀、竹內栖 個

栄養不良から

んだ日本風呂

遊與御案内を口實に

外國船員の金を盗む

君を震速町の料事歳月に連れ込み

心の干燥気などは悪

全且つ容易に治療の方法

奇病續發

安東省農村慘狀

兩畵伯の對立から

疑ひは

美爪料ラ・ルーナの試品デ 御越下さいます機御案内申上ますたしますからどうぞ皆様御護ひ合たしまして領爪層の資演と御波明を致しますからどうぞ皆様御護ひ合たしまして領爪層の資演と御波明を致しますからどうぞ皆様御護ひ合

大◆

香蘭社镁陶磁 ◆十二日より二十日まで 器展覽 於三階

+2

新品が叉豊富に入りました

夏のお召物

密局では一大事とあつて急遽その しめる模様である 験があり、この郷に終した大連海 ては同方蔵への観 があり、この郷に終した大連海 ては同方蔵への観 の観察が満洲へ後入する危 あり、墨麗監督のの 観があり、この郷に終した大連海 では同方蔵への観 では同地との航

がそのまり放置す

満鐵ラ

ンチ沈没す

空中に壯烈な戦闘

中であつたが、具無家が出来上つたので、近く離婚すること」なった。それによれば各案内所は更めた。それによれば各案内所は更めた。それによれば各案内所は更めた。というない。

相互間の連一統制改憲につき研究・大連支部では管下の十七案内所

安、扶蘇、前界族)(3)總局沿灣線(通遼)(4)同京大線(慶 鄉線(通遼)(4)同京大線(慶

すから精々御利用下さいます様御願労々御すから精々御利用下さいます様の御需に應じまより八月下旬迄全部御豫約濟みこなりましたが左の期間中は特に一般の御需に應じままり八月下旬迄全部御豫約濟みごなりましての當ホテル分館は例サンマーホテル、分館開館(六月十一日)

盆燈籠大販売

廉佛

売機

所具

虫除納涼提灯

新京防空演習第一

所とその選任品間大要は次の通り 所とその選任品間大要は次の通り

昭和十年六月 |

窟

星ケ浦ヤマ

トホテル

満洲土産福

白檀扇製造販売

動進物用印入特二大勉強急造

電話本四五八七四

期間自八月下旬

九月中旬

團扇扇子

|| 藤井如南店

大連浪速町通イワキ町見付

全三個以上 一個 至

人亂れて

支那船の着留作業中

スクリユーに横腹を切られ

日本各地の郵政視察のため

無三回の空中戦け 関しつム素酸すり 午後の戦闘

▲天津(1)前同北寧線(天津、

七月新譜愈々發賣!!

近來益々圓熟の

音丸が

)以下階 (2)京憑練

K-Jレアビムロン Columbia 心血を注いだ豪華盤

流行歌 船頭可愛いや

是非此の一枚は御買求め下さい

沖のかもめ

5大瀬の追及が

あるまいが、小椒の燃ひ方

っに、小極は好意

日

洞

かへて、いうちゃん軍船の乗組

微笑つてみせた。

観要だつたそうだ。その話にひ

の花をまきたくなるのだ。

れ込む、紅毛の水兵

てん 電船の水兵に、

そんな気の弱いこ

(+)

腎肺機尖

あんまりいたはし

取職に、 耐い灯がともるのだつ

こら町の人々に、不吉めいた象徴し、壁のやうに煌めく灯は、何かり、鬼なれないギャマン張りの提介

淡尿器科 皮属梅毒 レンドン科

入院室完備

電ニ・セセセ六 医学博士

學學遊谷創榮 大連若狹町三(西通入口) 電二·六五六五 掛 肺門淋巴腺炎及费高亦良 呼吸器及消化器慢性病 血壓及 婦人內科 入院隨時 X 線 完 備

軍手軍足卸賣 二二 三洋信 四行町

皿と肉になる葡萄酒 一朝夕の

船はた汽車は酒のよりノーシンまりをこれ心配など

杯は百薬に優る

35 A

急性淋の辛いのは疼痛と膿出と炎症であるこの症状にAトリートを用ふる時は痛みは忽ち止る、這はカワカワハルツの局所麻痺的鎮靜作用と尿道内に於ける淋菌の發育を遮断するに據る、理であるから治療や手當を打捨てる場合が多い。ここに因を設して婦人に感染は勿論世にも恐るべき種々の淋毒性惨害を搭配けるである。いかに苦痛が薄いとて膿が出たり淋系のあるのは淋菌が棲息してゐる證據であるから服薬を直ちに實行して根、本的に淋菌を掃滅せればならの。 婦人病ご 近來婦人病が耐堵の傾向にあり、患者は概れ通常の嫉人病さして治療に事念するがどうも「はからくしくない」さの嘆撃はよく耳にする所である。この体々良果の現れない婦人病にAトリートを用ひたらごんな結果にAトリートを用ひたらごんな結果にAトリートを用びたらごんな結果にAトリートを用びたらごんな結果に今方に赴く方が随分あるこさら確信する。淋毒性の症状を普通の婦人情である。淋毒性の症状を普通の婦人情である。

果效治醫

元賣發トーリトA

都張擴洲滿

= 價

07a4 水流の

各薬店に販賣す

所藥製堂大盛 香〇〇五二阪大替振。島堂市阪大 十五日量(九十球人) 七日量(四十二苯乙) 日量(十八年人)

るたれ優

(內局藥安平) り通安平天奉

年経でも効果のないのは之れ常然である。 構入病の原因を判然さ患者に報告すれば家庭の平和を亂すこさが往れば家庭の平和を亂すこさが往れば家庭の平和を亂すこさが往れば家美名を冠して淋瘍に動する事書を、 する場合が頗る多い。聴明なる御婦人よ勇敢にAトリートを召される。 人よ勇敢にAトリートを召される。 人生が再來する。